

# あいめーる

SUMMER

## 愛隣館通信

令和元年 8月 10日発行 〒861-0551  
 発行 熊本市山鹿市津留 2022  
 社会福祉法人 愛隣園 TEL 0968-43-2771  
 障害者支援施設 愛隣館 FAX 0968-43-2793  
 発行責任者 三浦貴子 http://aileans.com  
 編集 広報チーム E-mail  
 キャリーピジョン ailinkan@magma.jp



競技：「釣った魚は大きいぞ」より

一方、エントランスホールでは、各施設の紹介が掲示され、愛隣館は、利用者の作品、(陶芸品、手芸品など)の物品販売もあり、盛況を収めました。

利用者のご家族も多数参加、一緒に競技を楽しみました。

暑い時期の大会で、利用者の体調を心配しましたが、皆様元気に閉会式まで終え、りっぱなお弁当もペロリと完食されました。



### 山鹿市ふれあいピック 第十五回大会

ケア課

石貫 栄嗣

七月六日(土)、山鹿市カルチャースポーツセンターに於いて、山鹿市ふれあいピック第十五回大会が開催されました。昨年は台風の影響で大会は中止となりましたが、今年は愛隣館主担当の下、参加者、職員併せて約七百名超の大会になりました。

開会式では、選手宣誓で愛隣館より、野尻三正さん、鶴崎さおりさんが「みんなと一緒にふれあいピックを楽しみます」と元気よく宣誓しました。競技が始まり、メジシンボール、ストライカーが行われ、鞠智城のイメジキヤラクター・ころろ君の応援もあり、参加者を楽しませました。ペタンク、輪投げ、釣った魚は大きいぞ(お菓子釣り)と競技は進み、みんなでダンスでは、やまがレクレーション協会とくまモンによる「サザエさん」、城北高校ダンス部による「山鹿灯籠踊り」「おてもやん」「檜垣水汲み踊り」の披露があり、会場は大盛り上がり。

ふれあいピック  
地域と人との交流を重ねて



館長 三浦 貴子

二十五年前に「山鹿市 心身障害者リクレーション大会」という名前で、三障害スポーツ交流事業「山鹿市ふれあいピック」は始まりました。

手をつなぐ育成会の「もくせい学園」「あいあい作業所」、そして「愛隣館」と、当時圏域に障害福祉サービスマネジメント所は三ヶ所で、参加者は八十人足らずでした。

私達は「愛隣館運動会」をほのぼのと数年続けたのち、この大会が地域の皆さんと一緒に楽しむ大事な発展形となり参加しています。

そして、今年のふれあいピック。久しぶりに実行委員長を拝命しました。

十九事業所・関係団体で構成する実行委員会、就労系や児童の事業所が増えています。当日の参加者は七百十一人、どこから見ても壮観な大会となりました。

大会を引っ張ってくれる若い力は支援学級の子ども達です。子ども達主導の全員体操はスピードがあり、役員の私達はついていくのがやっとでした。毎年子ども達の参加が増え続けています。一小学校で四十人の在級児がいるところもあるそうです。

大会は、実行委員の役割分担の下、民生委員さん

方、高校生、企業ボランティア、スポーツボランティア団体に支えられて、今年もスムーズに進行しました。

障害と年齢差が感じられず、皆さん自由に楽しんでいます。自然な配慮と、みんなに居場所がある雰囲気です。お忙しい来賓の皆様も、一コマ一コマに心を奪われて、最後までご参加頂きました。

一年の中の半日ですが、毎年、何か大切なものを受け取ります。また、地域への責任を再認しながら帰路に着きました。

★ 新しい仲間 ★



入居者

福岡 隆博

こんにちは、三月十九日より入居しました福岡隆博です。慣れない生活で初めは緊張していましたが、少しずつ慣れてきました。

私は、車の絵を描くのが好きです。また、ドライブなど、外出する事も大好きなので、日中活動や日帰り旅行にも参加し、愛隣館での生活を楽しみたいと思っています。

みなさんとも仲良くなりたいので、声をかけてくれたら嬉しいです。これからよろしくお願いします。

(代筆：中田有美)



愛隣倶楽部

中村 春菜

こんにちは、黒石原支援学校を卒業して、三月から生活介護で愛隣倶楽部に通っている中村春菜、四月生まれの十九歳です。体が小さいので若く見られます。

音楽を聞く事が好きです。いろんな歌を聴いたりしています。

週に、一日の利用でその日はカラオケがあったりする日なので、皆さんの歌声を聴いたりして楽しんで過ごしています。

これからもたくさんの方々とお友達になって、たくさんお話が出来たらいいなあと思います。これからもよろしくお願いします。

(代筆：母)

● 新人職員紹介 ●

看護師

池田 由紀

はじめまして、二月より勤務させて頂いています、池田由紀と申します。これまで高齢者施設で介護職として働いた後は、准看護師を目指し資格を収得しました。

看護師としてはまだまだ未熟で、障害者施設も初めてなのでわからない事、慣れない事、多々あります。

ですが、医務室はじめ、他のスタッフの方々も優しく声をかけ、教えて頂いているので楽しく安心して働くことができている。

まだまだ、覚えることがたくさんありますが、一生懸命頑張りますので、今後ともよろしくお願います。



愛隣倶楽部・  
スーパームーン  
村上 千春

三月一日より愛隣倶楽部・児童通所支援事業所スーパームーンでお世話になっていきます村上千春です。

三十年前、新卒で児童養護施設愛隣園に勤めていました。あの頃は、若くて元気いっぱいでした。今は、若干、身体に衰えは見られますが、やる気は、充分です。

これから、色々な事を多くの方々から学び、笑顔を忘れず頑張っていきたいと思っています。これからもよろしくお願致します。



ケア課  
松本 誠

平成三十一年四月一日から、生活サービス部生活支援員として入居者の方々に微力ですが、日々色々

な体験を通して、入居者の皆さんと仲良く安全に一日を過ごせるように心掛けています。

毎日、玉名市から愛隣館まで安全に注意しながら通勤しています。

生活支援員としての仕事は、初めての事ですが、入居者の方々にこれまでの経験を生かして接していきたいと思えます。

これからも、どうぞよろしくお願致します。

### 「ぴあハウス」春の地域交流会

サービス提供責任者

森川 とみみ

令和元年五月二十三日（木）、多機能型ホームぴあハウスにて、今年で十二回目となる春の地域交流会が開催されました。

理事長、館長を

はじめ、ぴあハウス、ぴあハウス昭和町にお住まいの方々と、地域で大変お世話になっている関係者の方々合わせ三十五名でとても賑やかな交流会となりました。



先ず、ぴあハウス開設時からお暮らしの山下四季子さんが十二年の心のこもった思いを述べられました。

食事会では、地域の方々や親御さんと会話を楽しみながら食事をとりました。「はじめは娘が家がない事になれなくて、泣いていたことを思い出します」と、同席の親御さんが十二年前の事を懐かしみながら笑って話してくださいました。

参加いただいた皆様、楽しいひと時をありがとうございました。

### 第十八回くまもと障がい者スポーツ大会

ケア課

竹下 真二

年号が令和に改元し、初めての大きなイベントになります。

五月十二日（日）

第十八回くまもと障がい者スポーツ大会が「えがお健康スタジアム」にて開催されました。

愛隣館からは二十名・愛隣倶楽部六名・デイケア四名、総勢三十名



で参加しました。

参加種目は100m走・200m走・1500m走・ソフトボール投げ・ピンバック投げ・ジャベリックスロー・砲丸投げ・スラロームに参加。記録更新を目指す方、前回記録を少しでも上まわるように、皆さんそれぞれに頑張られました。

今回は、天気にも恵まれスポーツを楽しまれた様子で嬉しく感じました。

親善風船バレーボール大会

看護課 瀬上 千代美

五月十六日(木) 天草市民センター体育館で開催されました。親善風船バレーボール大会に参加されたメンバーは、入居者が河津さん、鶴崎さん、手島さん、の三名で、職員が前田、田中美香、中田、瀬上の四名でした。

午前中に予選が行われ、二試合ありましたが負けてしまいました。

午後からも二試合あり、二勝しました。結果は三位決定戦の中で



勝ち進み、三位。賞状を頂きました。

全員一丸となり、試合に勝つ事もでき、楽しみました。

他施設の方々とも交流ができ、賞状や参加賞を手に入れた入居者のうれしそうな笑顔が見れて参加して良かったと思います。

スーパームーン

保育士 新居 礼美

スーパームーンが開所し、約四ヶ月経ちました。現在山鹿市内の小学校・中学校・高校から男児六名、女児五名の子どもたちが放課後等デイサービスのご利用をされています。

スーパームーンでの活動としては、陶芸などに取り組み作る楽しさを体験するとともに、余暇として多種多様な経験をすること、知らなかった楽しみの幅を増やせるように支援し、子どもさんの「出来る!!」体験を増やし自信につなげたいと思っています。

いろいろな経験を増やし、場所に慣れる訓練や、人



スーパームーン：放課後等デイサービス活動風景

との関わりの中で感じられる喜びを経験し、人間的な成長と、将来の自立生活に必要な経験支援を行います。



職員紹介

【看護師】山下 【保育士】新居  
 【公認心理師】向井 【保育士】村上 【児童指導員】中島  
 ※ 当日勤務の職員です。

お知らせ

● 法人愛隣園秋祭りを開催します。

期日：令和元年九月二十一日（土）

午後五時半より

場所：特別養護老人ホーム・愛隣の家広場

ご家族の皆様のご参加をお待ちしております。

※例年八月でしたが、今年は九月に「秋祭り」として開催します。

『あいめーる』の企画・編集は利用者で構成された広報チーム、キャリアピジョンが担っています。